

スポ - ツ講演会 開催のお知らせ

日 時：2月13日(水)
14:00~16:00

会 場：コミュニティホ - ル

講 師：豊 永 陽 子

2007 大阪世界選手権女子砲丸投げ代表
国民体育大会女子砲丸投げ 5連覇

テ - マ：『夢は大きく、目標は高く(仮称)
~ スポ - ツの魅力を探る ~』

講演会終了後、バル - ンリリ - スのイベントを行います。

【問い合わせ先】

日和佐公民館 ☎ 77 - 0028



2月 まちの相談カレンダー

5日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
7日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
		行政相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
12日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
		人権相談 (13:00~15:00) 由岐老人福祉センター
13日	水	行政相談 (13:00~15:00) 由岐老人福祉センター
14日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
19日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
21日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
		人権相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
26日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
28日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター

町民文芸

由岐句会

大楠に巻きし古代の大蛇注連
酒煙草やめて十年冬籠
藍さえて海の色濃き初日の出
ふつつと七草粥の浅みどり
どわすれを咎められつつ冬籠
鯽を裂く手さばき早き魚売り
身ほとりの人みなやさし水仙花
偶さかに会うはらからや日脚伸ぶ
新まる朝こだわりの足袋を穿く
平凡が幸せなりし女正月
孤を描く水平線や春隣
綿入を短かく着いて愚直なり
水仙を活けて足痛忘れけり
胃袋にやさしく入りぬなず粥

寺口 春魚
住谷 喜舟
由岐 亮子
米山 玉子
泉 清
松内 きぬ
戎谷 久代
戎谷 利公
下町 昭
大西カヲル
森 浄子
中川 秀司
海部夫志子
森本富美子

木岐句会

一筆の添書き嬉し賀状かな
誰も来ぬ峡奥に棲み寝正月
浦風や真向かいの鳥眠りあり
初春の浜に拾いし五色石

志尾多磨子
三谷 静枝
中崎小夜子
森 延子

日和佐短歌会

初春に子や孫集い潑刺と屠蘇酌み交す希望に満ちて
穏やかに大晦日は暮れゆきて来る年思ひ夕映え仰ぐ
すみわたる睦月の空にいだかれし初日はやさしき輝きをます
夫と吾の干さる靴下ふく風にくるくると舞いダンス踊れり
大浜に願ひを込めしボトルの灯ゆらぎつ語らふ幽玄の世界
元旦に知人にもらう年賀状人のやさしさぬくもりをしる
温暖化おそれながらも暖かき日はありがたし家事もはかどる
父母のかけ声楽しく餅をつく遠き幼日昨日のごとし
在りし日の娘と散策せし茅原行く残る虫の音歩々に聞きつつ

鈴木テルヲ
栗林 和子
中野 瑛子
福井 郁子
山本 光
小延 恭弘
本庄たゑ子
豊崎マツエ
谷崎 吉加

投稿(短歌)
メール打つ中二の孫に指を折り口伝えする春の七草
一年の世のうつろいの様々に早巡り来る新年かな

下町 儀雄
船越 昭



町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎ 77 - 3611)まで連絡をお願いします。原稿は毎月10日までに提出してください。

投稿(俳句)
電飾の家華やぎて聖夜くる
春雨や濡れる二人は傘一つ

藤 紀代美
小林 申治

日和佐句会

すこやかに八十路をあゆむ年女
高みゆく鶯の自在や初御空
帰る子を送りて出れば寒の月
金色に海山染めて初日の出
お年玉孫に手わたす好々爺
随求の鐘八十を打ち年迎ふ

岡本 真砂
福井 咲希
白河 輝女
中川 美鈴
本庄 潮乃
田川 幸枝

冬薔薇うなだれて咲き人を恋う
見晴かす湾平らかに初日の出
日輪の扇立てたる鏡餅
橙の形にこだわる夫の癖
新町の宛名にも馴れ賀状読む
海越えて温もり秘めし賀状来る
柗の花の香りをふと見上げ
裸木の力貯えしかと立つ
棹売りの声流暢に年つまる
見守って呉れる人いて冬木の芽

青山 文夫
青山 幸子
中野 初美
坂井 舟人
谷 嘉市
向山 篤宏
名田みや子
勝瑞 高春
湊 とおる
浜名 文子